2018年 11月 16日(金)
公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団
財団30周年記念シンポジウム「関西SDGsサミット」
"SDGs"からアジアのビジネス戦略を考える。~日本のナレッジとアジア・オセアニアの環境保全~

SDGs経営の最新動向と今後の課題 一 CSR経営とSDGsー

有馬 利男

株式会社りそなホールディングス 社外取締役 一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ) 代表理事富士ゼロックス株式会社 シニア・アドバイザー





1.O. CSR経営の背景

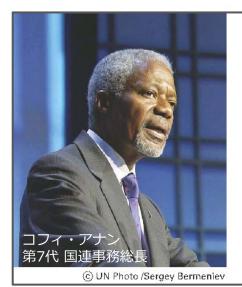
2.O. 経営の複眼思考



1.0. CSR経営の背景

1.1. UNGCとMDGs そしてSDGsへ

UNGCの誕生:「人間の顔をしたグローバル市場」



世界共通の理念と市場の力を結びつける道を 探りましょう。民間企業のもつ創造力を結集 し、弱い立場にある人々の願いや未来世代の 必要に応えていこうではありませんか。

> 1999年 1月 世界経済フォーラム(ダボス会議)





国連グローバル・コンパクトの10原則



企業は、

- 1. 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、
- 2. 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである



企業は、

- 7. 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
- 8. 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
- 9. 環境にやさしい技術の開発と普及を奨励すべきである



企業は、

- 3. 結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、
- 4. あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
- 5. 児童労働の実効的な廃止を支持し、
- 5. 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである



企業は、

10. 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである



TOSHIO ARIMA

1.O. CSR経営の背景

1.2. CSR課題に対する旺盛な関心

2018年度は、12の分科会で活動を行います。

2018年度 分科会活動		
名称	企業·団体	参加人数
サプライチェーン分科会	68	94
環境経営分科会	71	103
GCの社内浸透研究分科会	24	31
関西分科会	44	76
ヒューマンライツデューデリジェンス分科会	54	72
人権教育分科会	33	40
腐敗防止分科会	37	57
防災・減災(DRR)分科会	24	32
SDGs分科会	98	148
ESG分科会	106	160
CSV分科会	46	63
WEPs分科会	47	70









TOSHIO ARIMA

1.0. CSR経営の背景

1.3. SDGsの導入

SUSTAINABLE GOALS DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標































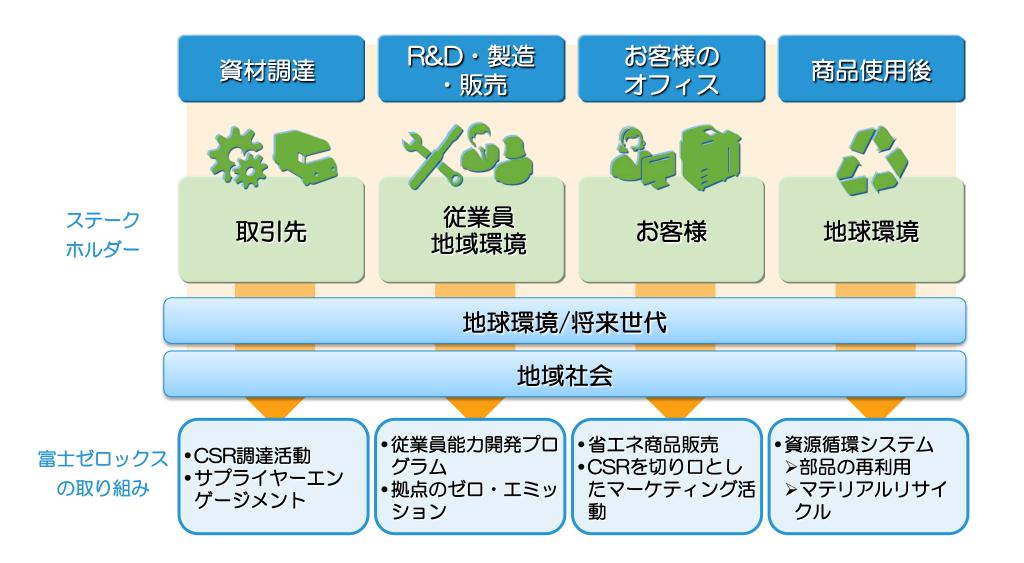








2.1. 攻めと守りのCSR





Inside out Approach

Outside in Approach

内部からの視点

- ・現行ビジネス
- ・過去の延長
- ・業界データ

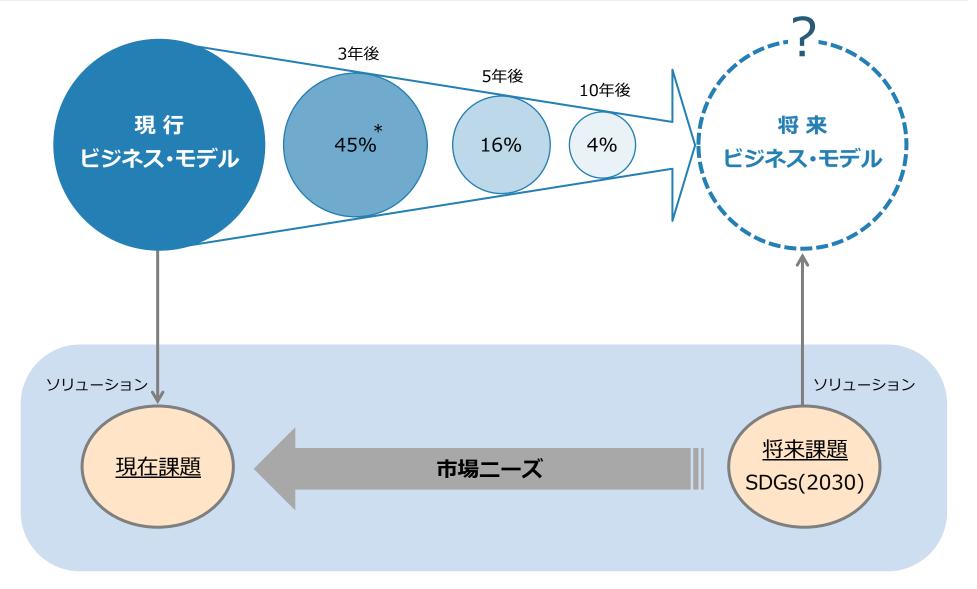
Gap

世界と社会からの視点

- ・グローバルな社会ニーズ
- ・科学と客観データ
- ・自社能力の可能性



2.3. 長期から短期へのバックキャスティング



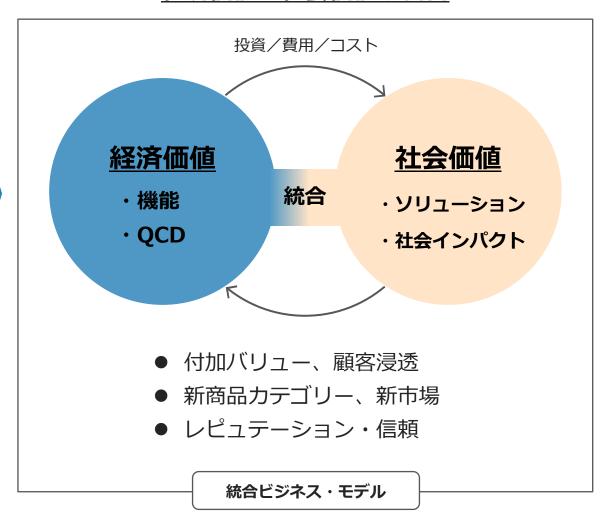
*日本能率協会アンケート調査(2017.12)



商品の経済価値

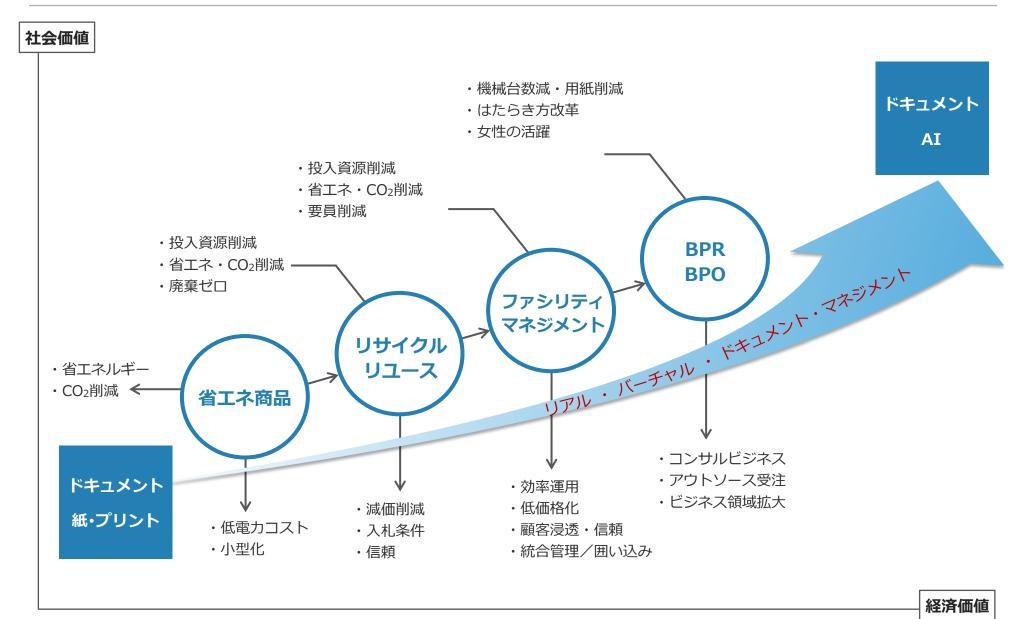


経済価値・社会価値の統合





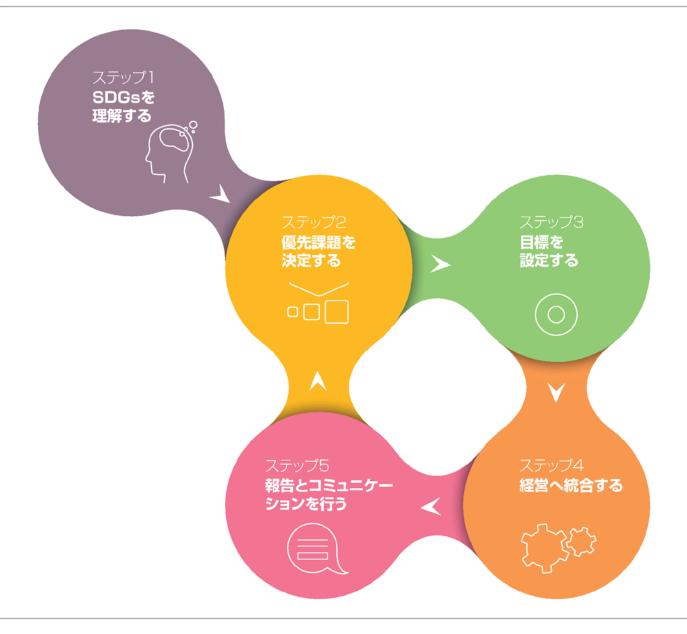
2.4. (参考) 価値統合の事例





TOSHIO ARIMA

2.5. 経営プロセスとステークホルダーズ



© SDG Compass



おわりに:企業は何のために、、

